岩下議員（民主県政会）

平成 28 年２月 29 日
教 育 長 答 弁 実 録
（ 教 育 委 員 会 ）

（問）教科書の選定方法について

英語中心で行う高校の授業で使われる教科書については，留学生も一緒に使うことから，英語表記の教科書を使うことになる。どの教科書を使うのか，年月の経過と共に加筆修正が必要な教科書の性質を考えると，県の教育委員会で安定して確保できるのか心配がある。

英語表記の教科書の選定のやり方と安定供給について，教育長の所見を伺う。

（答）

この学校における授業は，単に教科書の内容を暗記させるものではなく，教科書を軸としながらも，特定の課題に対する研究や他の生徒とのディスカッション等を行うことが中心になるものと考えております。

教科書につきましては，文部科学大臣の検定を経た英語によるものは，現時点では存在していないことも踏まえまして，

- 日本語による教科書
- 教員が作成した英語・日本語による教材
- 英語圏で使用されている教科書を含む，英文の図書や文献などを

組み合わせた上で，日本の学習指導要領及び国際バカロレアの双方に対応した教育活動を進めていくことになると考えております。